

会議の名称	第6回 東村山駅周辺まちづくり協議会				
開催日時	平成 21 年 7 月 9 日 (木) 19:00～21:00				
開催場所	市民センター 2階 第1会議室				
出席者 及び欠席者	出席者： (委員) 野口町1丁目自治会・野口町2丁目自治会・仲好会・ 美友自治会・本町2丁目自治会・久米川4丁目自治会・ 東村山市商工会・東村山駅東口商店会・諏訪町商工振興会・ 市農業委員会・東村山駅周辺まちづくり研究会・ 東村山青年会議所・社会福祉協議会 18人 (進行役) アーバンデザイン東村山会議 中谷・棚田・浅野・益田・増田・ 中村・三上・小町 (事務局) 須崎まちづくり担当部長 まちづくり推進課：山下課長・谷主査・川崎 産業振興課：竹部係長 みどりと環境課：朝岡 下水道課：富田 (コンサル) トーニコンサルタント 岡田・望月				
傍聴の可否	傍聴可	傍聴不可の 場合はその 理由		傍聴者数	2 人
会議次第	1. 開会 2. 議事 (ワークショップ) 1) 前回までのおさらい・本日の目標 2) 市の観光施策 3) まちの将来像のアイデア出し 4) 発表 5) 今までのおさらい 3. 次回日程 4. 閉会				
問合せ先	都市環境部まちづくり推進課 担当者名 谷・川崎 電話：042(393)5111 FAX:042(397)9438				
会 議 経 過					
■配布資料： ① 第5回東村山駅周辺まちづくり協議会議事録 (案) ② 東村山駅周辺まちづくり基本構想策定の流れ					

- ③ 平成21年度観光施策及び北山公園花めぐり
- ④ 市民説明会について（案）
- ⑤ 東村山駅周辺まちづくりニュース第5号

1. 開会

1) まちづくり担当部長から開会の挨拶

2) 事務局、進行役、コンサルタントの紹介

3) 第5回東村山駅周辺まちづくり協議会議事録（案）の確認

（事務局）

・ 前回議事録の内容説明

（座長）

・ 前回議事録について質疑はございますか？

・ 質疑がございませんので、ご承認いただける方は拍手をお願いいたします。

→ 委員拍手

・ 委員の拍手によって承認を得ましたので「第5回東村山駅周辺まちづくり協議会

（案）」の（案）は削除願います。

・ 本日の協議会に傍聴希望者はいますか？

（事務局）

・ 本日は傍聴希望者が2名お見えになっております。

（座長）

・ 事務局からの報告で、本日の傍聴希望者は2名お見えになっております。これを許可致したいと思います。いかがでしょうか。では、傍聴者の着席まで休憩します。

（休憩）

2. 議事（ワークショップ）

（座長）

・ 本日のワークショップを開始いたします。事務局から説明をお願いします。

1) 前回のおさらい

2) 市の観光施策の説明

（事務局）

・ 市の観光の目玉である菖蒲まつりを、6月6日から21日までの16日間開催しました。集客数は約84,000人であり、アピールしてきた成果が出ています。また、アンケートを実施して、満足度も調査した結果、満足した人が約88パーセントに達しました。さらに、来訪者の約91パーセントが、市外の間人であり、交流人口及び

経済効果の増につながっています。

- ・平成21年度は、「東村山市の観光施策への提言」に基づき、下記5種の観光施策を展開します。

- ① 産業振興課企業誘致係の設置による、庁内体制の確立
- ② 観光ルートの設定による、地域資源の見直し
- ③ 案内サインの整備による、歩きやすい環境づくり
- ④ 観光ボランティアガイド育成による、おもてなしのあるまちへ
- ⑤ 東村山駅西口サンパルネ内の産業・観光案内コーナー開設による、情報発信力の強化

3) まちの将来像のアイデア出し

(事務局)

- ・前回に引き続き、課題やアンケート結果からの将来像が見えている中で、そこを結ぶアイデアを、土地利用を中心に考えていきたいと思います。

～東村山駅を中心に東口と西口にグループ分けの上、ワークショップを実施～

4) グループ発表

(東口グループ)

- ・東西に計画されている3本の計画道路と新青梅街道に囲まれたエリアの位置づけを、どうするのか考えた。
- ・まず3・4・10号線は、観光を目玉とした道路になればいいのではないかと。例えば、うどんストリートや団子ストリートといった観光的な施設で、大きい建物ではなく小さい建物でやりたい。
- ・3・4・27号線や3・4・9号線は、商業道路として、商業エリアを駅周辺にもっていききたい。
- ・鷹の道は、今ある商工中金美住ビルや日機装東村山製作所、興和などの会社的なものが使える様な工業施設道路の位置づけとした。
- ・土地利用としては、駅中心と駅前の商業施設を中心として、その周辺地区を考えた。
- ・市役所周辺は公共エリア、商工会や社会福祉協議会など色々な公共施設でかためる。
- ・日機装周辺は、工場や会社などでかためる。
- ・それらのエリアの周辺部は、3階建てまでの住宅地を配置する。
- ・富士見町、美住町の人たちを、どのように東村山駅へ集客していったらいいのかということを考えた。
- ・富士見町、美住町の人たちは、久米川駅の方を利用している。それを東村山駅に向けるにはどうしたらいいか。まずサイクリングロードが、東村山駅に向かってあればいいのではないかと考えた。空堀川沿い等にあるサイクリングロードから東村山

駅に行くにはどうしたらいいか。空堀川から浄水場、美住緑道を通り、国分寺線の下もサイクリングロードとして東村山駅まで行く案がいいのではないかな。そうして富士見町、美住町の人たちも東村山駅へ集客させるという構想を練ってみた。

- ・東村山に関係なくただ通過するだけの車は、新府中街道や新青梅街道が役割を担い、東村山駅の集客は、観光道路・商業道路・工業施設道路が担うという位置づけがいいのではないかな。
- ・サイクリングロードも先ほど述べたルート他に、周りも回遊できるかたちがいいのではないかな。またサイクリングロードは、歩道も兼ねているので、「歩いてよし、サイクリングしてもよし」が東村山を便利に利用してもらおう上でいいのではないかと考えた。

(西口グループ)

- ・駅や既存商店街を中心に、できるだけ車が来ないようにしてまちを発展させていくことを考えた。
- ・鉄道が立体化になることを前提として、既存の商店街をベースに、できるだけ東西のアクセスを可能にする構想を考えた。
- ・3・4・10号線は、何十年も前に計画されたものなので、計画線が正福寺の山門にかかってしまっている。まず都市計画道路の計画は、変更できるのか。廃止するというのは難しいので、全体的には人優先の公園道路のようなイメージとし、山門部分については、新たに道をつくるというのはいかがか。
- ・都市計画道路の位置付けについては、東口の発表と同じ考えで、バイパスさせる道路は、新青梅街道と府中街道でいいのではないかな。
- ・土地利用の基本的な考え方としてまちが賑わうには、企業やマンション等が必要だと思う。
- ・商工中金南側が暗く不用心である。しかし鉄道が高架になり、高架下に道路が整備されると市役所等の公共エリアへのアクセスが良くなり、いいまちになるのではないかな。
- ・賑やかになるために飲み屋さんやお店があれば良いが、営業する人の採算が取れなければ持続されない。そのためには、人が来るような施策を考えなければならない。正福寺周辺の一等地は、鎌倉周辺のような高級住宅街のようになればよいのではないかな。例えば1区画100坪といった世帯が3000世帯もあれば、市の財政的にもメリットがあるのではないかな。
- ・まちづくりをするには、財政が必要である。福祉も大事だが、持続できるまちづくりを考えると、財源の見直し等もしなければいいまちにならないのではないかな。
- ・東村山しかないものとして、大きい浄水場がある。浄水場に人を集め、観光ルート

とする。直接お金がかかるわけではないので、東京都と検討してほしい。

- ・今子供が野球やサッカーをする場所が無い。1面、2面でも運動場の整備が必要ではないか。

【まとめ】

(事務局)

- ・皆さんに作成してもらった2つの図は、事務局で1つにまとめ、次回確認していきたいと思います。

5) 今までのおさらい

第1回 課題の抽出	}	東村山駅周辺の良いところ、問題点をポストイットに書き出し、地図に貼りました。
第2回 課題の抽出		
第3回 視察		西武池袋線練馬駅周辺を、視察しました。
第4回 課題の整理		ワークショップでもらった課題（意見）も合わせて、課題図を作成しました。
第5回 将来像の作成	}	アンケート結果もふまえて、将来像（基本構想案）を作成しました。
第6回 将来像の作成		

ここで、作業は一区切り付けたいと思います。今後は、協議会として作成した構想図に対して、意見募集、ワークショップを重ねて、この図をより深めていくことを予定しています。

3. 次回日程

(事務局)

- ・次回協議会日程<7月16日(木)PM7:00~>及び市民説明会<7月25日(土)PM6:30~>をお知らせした。
- ・市民説明会について、事務局から提案した。
 - ①協議会で、今までやってきたことを、自分たちの声で市民に説明してほしい。
 - ②役割分担については、次回決めていきたい。

4. 閉会